

食品残さと包装容器すべて処理

にリサイクルされ、焼却処理などに比べ低コストで処理できるという。

表彰式は1月28日、ウェブ配信で行われた。

「もったいない大賞」で 農水大臣官房長賞受賞

兵庫・西宮市 (株)リヴァックス

【兵庫】西宮市の(株)リヴァックス(山本英治代表取締役社長)が、公益財団法人食品等流通合理化推進機構が主催する「第9回食品産業もったいない大賞」の農林水産大臣官房長賞をこのほど受賞した。

もったいない大賞は、食品産業の持続可能な発展に向け「省エネルギー・CO₂削減」「廃棄物の削減・再生利用」「教育・普及」な

どの観点から、顕著な実績を上げている食品関係事業者やこれらの取り組みを促進・支援している企業・団体・個人を表彰する。

リヴァックスは、2007年に関西地域と東海・中国地域の食品工場や物流拠点で発生する食品廃棄物を使って食品リサイクルを開始。自社保有の処理施設と提携する複数のリサイクル施設を組み合わせた独自のフローで、食品残さと包装容器をすべて処理している。食品残さは堆肥や燃料